

# 宮崎県感染症週報

## ■ 宮崎県第50週の発生動向

定点医療機関からの報告総数は1,064人(定点あたり30.8)で、前週比110%と増加した。

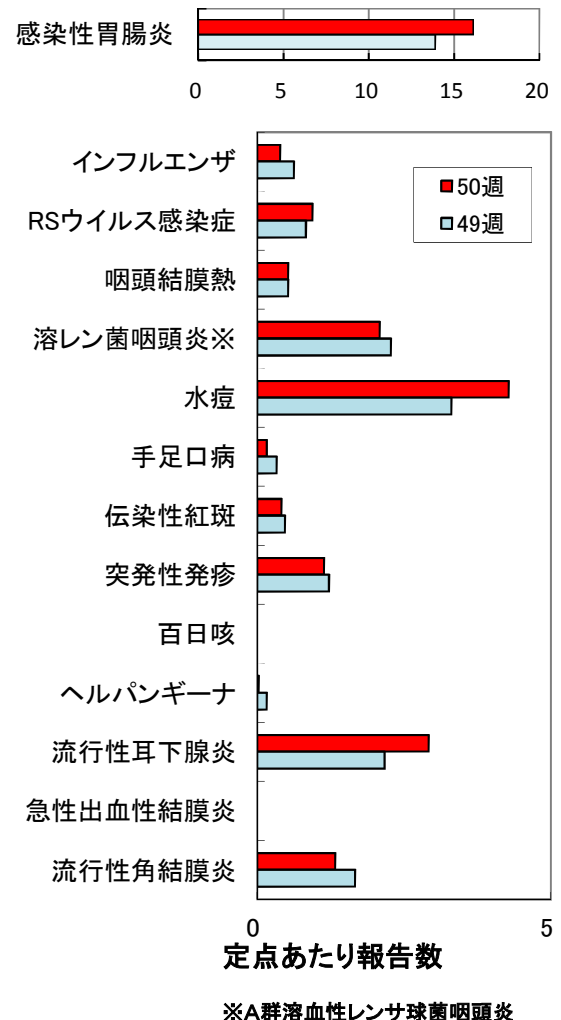
前週に比べ増加した疾患は流行性耳下腺炎と水痘で、減少した主な疾患はインフルエンザであった。

流行性耳下腺炎の報告数は105人(2.9)で前週比135%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値(1.4)の約2倍である。日南(14.7)・高千穂(4.0)保健所からの報告が多く、年齢別では3歳から6歳が全体の約6割を占めた。

水痘の報告数は154人(4.3)で前週比129%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値(3.4)の約1.3倍である。延岡(12.0)・都城(6.5)保健所からの報告が多く、年齢別では6ヶ月から4歳が全体の約8割を占めた。

マイコプラズマ肺炎3人が都城保健所から報告された。患者は7歳、10歳、11歳であった。

《前週との比較》



## □ 疾患別流行警報開始基準値超過疾患

疾患名	流行警報開始基準値	定点あたり報告数		年齢分布
		宮崎県全体	基準値を超えた保健所	
感染性胃腸炎	20	16.1	小林(33.3)、日南(20.3)	1歳から4歳で全体の約半数を占めた。
水痘	7	4.3	延岡(12.0)	6ヶ月から4歳で全体の約8割を占めた。
流行性耳下腺炎	6	2.9	日南(14.7)	3歳から6歳で全体の約6割を占めた。

※水痘が流行注意報レベル(4.0)を超えました。

□ 保健所別流行警報開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報開始基準値超過疾患	保健所名	流行警報開始基準値超過疾患
宮崎市	なし	小林	感染性胃腸炎(33.3)
都城	なし	高鍋	なし
延岡	水痘(12.0)	高千穂	なし
日南	感染性胃腸炎(20.3)	日向	なし
	流行性耳下腺炎(14.7)	中央	なし

■ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症 : 報告なし。
- 2 類感染症 : 結核 4 例が宮崎市 (3 例)、都城 (1 例) 保健所から報告された。  
 《宮崎市保健所》・70 歳代の男性で無症状病原体保有者。  
 ・90 歳代の女性で肺結核。咳、痰がみられた。  
 ・90 歳代の女性で肺結核。咳、痰がみられた。  
 《都城保健所》・60 歳代の男性で肺結核。咳、痰、発熱がみられた。
- 3 類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 1 例が宮崎市保健所から報告された。20 歳代の女性で無症状病原体保有者。原因菌の O 血清型は不明 (VT2 産生)。
- 4 類感染症 : ○レプトスピラ症 1 例が宮崎市保健所から報告された。60 歳代の男性で発熱、結膜充血、黄疸、腎不全、意識障害がみられた。側溝の清掃作業あり。  
 ○つつが虫病 4 例が小林 (2 例)、宮崎市・都城 (各 1 例) 保健所から報告された。  
 《宮崎市保健所》・70 歳代の男性で発熱、刺し口、発しんがみられた。  
 《都城保健所》・50 歳代の男性で頭痛、発熱、刺し口、発しんがみられた。  
 《小林保健所》・30 歳代の男性で頭痛、発熱、刺し口、発しんがみられた。  
 ・60 歳代の男性で頭痛、発熱、刺し口、発しんがみられた。
- 5 類感染症 : 破傷風 1 例が都城保健所から報告された。70 歳代の男性で筋肉のこわばり、開口障害、嚥下障害、瘻笑がみられた。転倒にて左肘部を挫傷。

■ 病原体情報 (衛生環境研究所 微生物部)

□ 細菌

報告なし。

□ ウイルス (平成 23 年 12 月 6 日～平成 23 年 12 月 19 日までに検出)

同定ウイルス名	年齢	性別	採取日	臨床症状	材料	検出日
エコーウイルス9型	0	女	10.17	無菌性髄膜炎・手足口病疑い、39.0℃、発疹	便	12.15
インフルエンザAH3型	58	女	12.7	インフルエンザA型、39.0℃、上気道炎(咽頭炎、咽頭痛)	鼻汁	12.9

※インフルエンザAH3型はPCR法により検出

○無菌性髄膜炎の乳児の便から、エコーウイルス9型が分離された。

○インフルエンザA型と診断された成人からインフルエンザAH3型が検出された。本シーズンの全国的なインフルエンザの流行状況は、12月20日現在でAH3型が優勢で、B型も検出されている。一方、2009年～2010年に猛威をふるったAH1N1pdm09型の検出報告はほとんどない。

## ■ 全国第 49 週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は 20.6 で、前週比 117%と横ばいであった。今週増加した主な疾患はインフルエンザと感染性胃腸炎で、減少した主な疾患は流行性耳下腺炎であった。

インフルエンザの報告数は 5,447 人 (1.1) で、前週比 195%と増加した。宮城県 (10.3)、愛知県・三重県 (各 5.3)、岡山県 (4.0) からの報告が多く、年齢別では 5 歳以下が全体の 33%、6 歳から 9 歳が 31%、10 歳から 14 歳が 18%、15 歳から 19 歳が 2%、20 歳以上が 16%を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 28,125 人 (9.0) で、前週比 127%と増加した。島根県 (14.9)、東京都 (14.6)、山形県 (14.3) からの報告が多く、年齢別では 1 歳から 4 歳で全体の約半数を占めた。

### □ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症 : 報告なし。
- 2 類感染症 : 結核 397 例
- 3 類感染症 : 細菌性赤痢 1 例、腸管出血性大腸菌感染症 23 例
- 4 類感染症 : A型肝炎 1 例、つつが虫病 24 例、デング熱 2 例、日本紅斑熱 1 例、マラリア 1 例、レジオネラ症 9 例、
- 5 類感染症 : アメーバ赤痢 9 例、ウイルス性肝炎 1 例、急性脳炎 4 例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2 例、後天性免疫不全症候群 16 例、ジアルジア症 2 例、梅毒 8 例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 2 例、風しん 6 例、麻しん 3 例

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2011年 第50週(12月12日～12月18日)

疾病名		第49週	第50週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	37	23	1		7		5			9	1
	定点あたり	0.63	0.39	0.06	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00	0.00	1.50	0.50
RSウイルス 感染症	報告数	30	34	4	1	14			6		9	
	定点あたり	0.83	0.94	0.40	0.17	3.50	0.00	0.00	1.50	0.00	2.25	0.00
咽頭結膜熱	報告数	19	19	1	6	1	8		2		1	
	定点あたり	0.53	0.53	0.10	1.00	0.25	2.67	0.00	0.50	0.00	0.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	82	75	13	10	18	5	1	9	5	10	4
	定点あたり	2.28	2.08	1.30	1.67	4.50	1.67	0.33	2.25	5.00	2.50	4.00
感染性胃腸炎	報告数	500	580	189	70	33	61	100	74	4	36	13
	定点あたり	13.89	16.11	18.90	11.67	8.25	20.33	33.33	18.50	4.00	9.00	13.00
水痘	報告数	119	154	37	39	48	9	6	7		6	2
	定点あたり	3.31	4.28	3.70	6.50	12.00	3.00	2.00	1.75	0.00	1.50	2.00
手足口病	報告数	12	6		4	2						
	定点あたり	0.33	0.17	0.00	0.67	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	17	15	2		5		1	1		6	
	定点あたり	0.47	0.42	0.20	0.00	1.25	0.00	0.33	0.25	0.00	1.50	0.00
突発性発しん	報告数	44	41	14	6	8	2	1	6	1	2	1
	定点あたり	1.22	1.14	1.40	1.00	2.00	0.67	0.33	1.50	1.00	0.50	1.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	6	1			1						
	定点あたり	0.17	0.03	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	78	105	26	12	9	44		6	4	3	1
	定点あたり	2.17	2.92	2.60	2.00	2.25	14.67	0.00	1.50	4.00	0.75	1.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	10	8	8								
	定点あたり	1.67	1.33	2.67	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数										0.00	
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	3	3		3							
	定点あたり	0.43	0.43	0.00	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数  
下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2011年第1週～50週)

2類感染症	結核	253例(4)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	69例(1)				
4類感染症	A型肝炎	1例	チクングニア熱	1例	つつが虫病	17例(4)
	日本紅斑熱	4例	レジオネラ症	1例	レプトスピラ症	4例(1)
5類感染症	アメーバ赤痢	9例	ウイルス性肝炎	5例	急性脳炎	6例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例	後天性免疫不全症候群	12例
	髄膜炎菌性髄膜炎	2例	梅毒	8例	破傷風	9例(1)
	風しん	1例	麻しん	1例		

●動物感染症累積報告数(2011年1週～50週)(参考)

指定感染症	鳥インフルエンザ(H5N1)の鳥類	20例
-------	-------------------	-----

( )内は今週届出分、再掲